

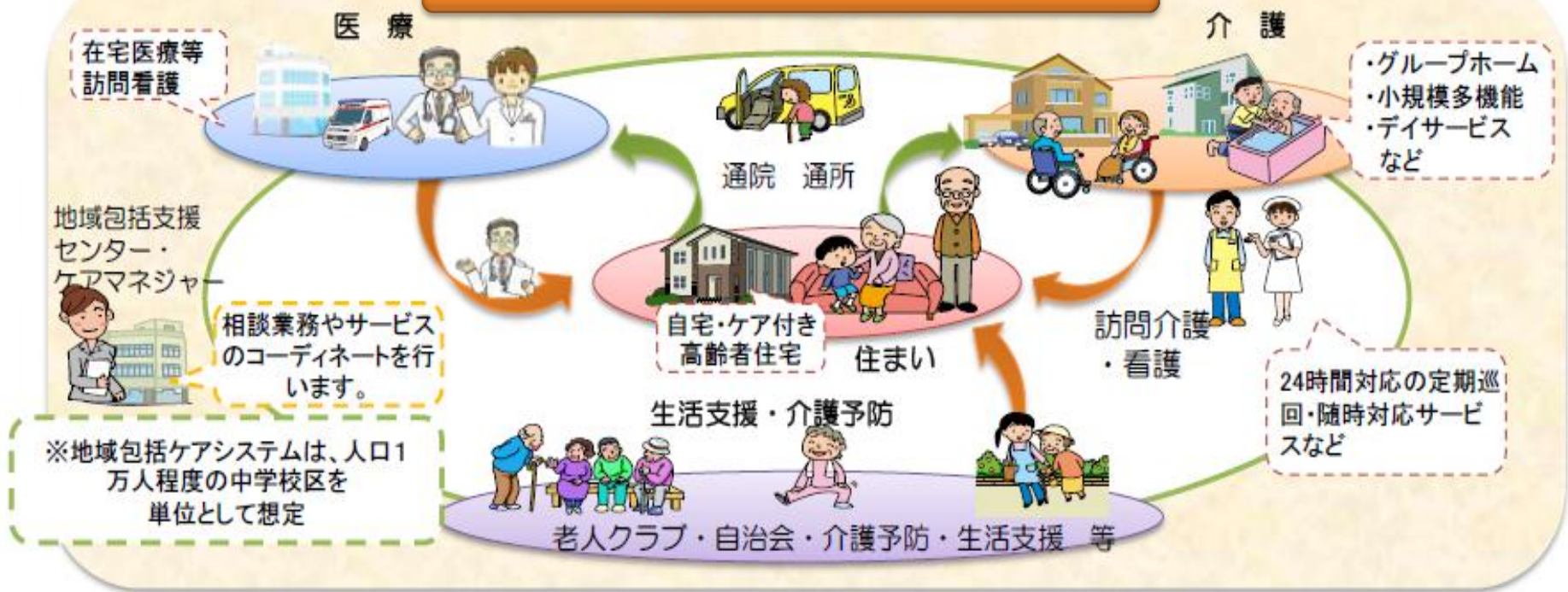
日本看護協会における在宅医療推進の取り組み



公益社団法人 日本看護協会 常任理事
齋藤 訓子

日本看護協会における在宅医療への取り組み

地域包括ケアシステムのイメージ



厚生労働省：在宅医療・介護あんしん2012資料より

住み慣れた地域での在宅療養を、最後まで支える (訪問看護、在宅・介護施設における看護)

訪問看護領域の
人材養成

訪問看護事業所の
基盤強化

効率的なサービス
提供体制の整備

看護の質の向上

日本看護協会における在宅医療推進の主な取組み

平成25年度重点事業

1. 訪問看護事業所の大規模化の推進

1) 複合型サービスの普及・促進

- ・全国12事業所への委託事業により、サービスの効果を検証
- ・パンフレットや電話相談により事業者・自治体に情報提供を行い、新規開設やサービスへの理解を支援

2) 訪問看護管理者の経営管理能力の強化

- ・管理者を対象としたマネジメント力強化の研修を実施

3) 訪問看護人材養成

- ・多様な人材参入促進を目的としたコアカリキュラム案の作成と試行,
- ・指導要領(案)の作成

2. 訪問看護の機能強化

1) 基幹型訪問看護ステーションの創設に向けた政策提言等

2) 地域の訪問看護のネットワーク強化

- ・各都道府県の訪問看護事業者のネットワーク強化活動を実施

3) 訪問看護の整備計画の分析

- ・都道府県医療計画を詳細分析し、訪問看護の充実に向けた課題抽出と施策の整理

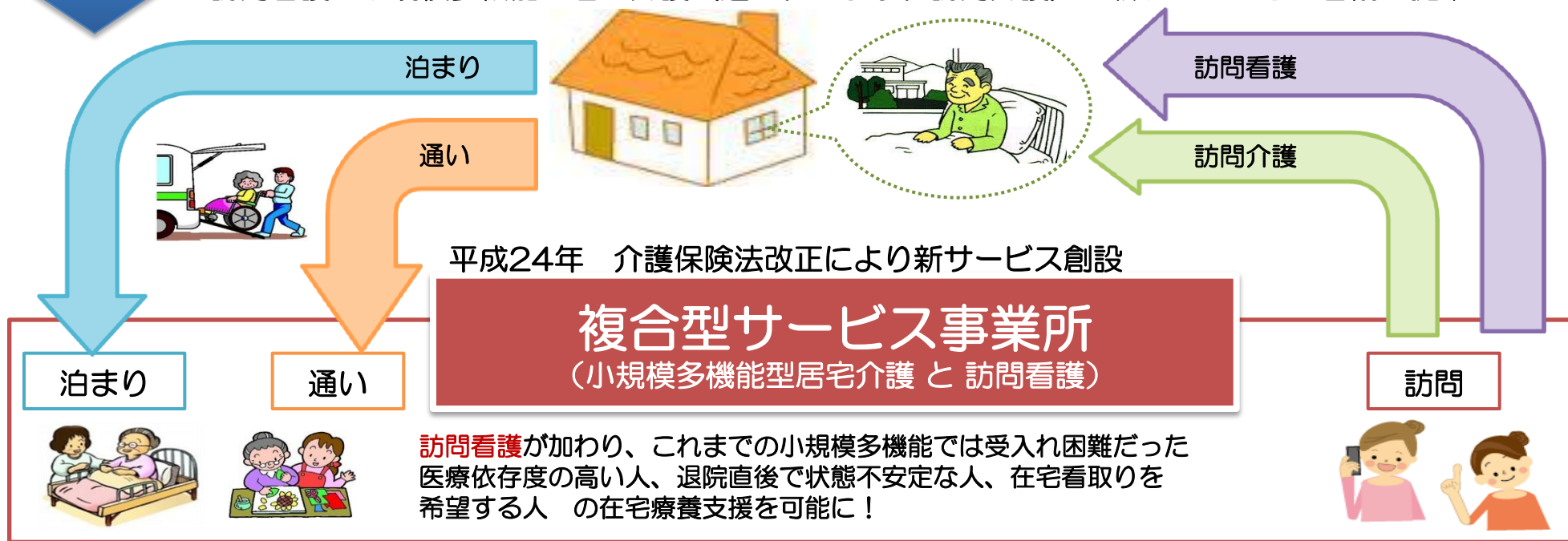
「複合型サービス」の普及推進

全国90事業所
(2013年10月)

なぜ、在宅療養が続けられないのか？

- 24時間365日の緊急対応や、在宅看取りの支援体制がない
- 医療依存度の高い人や、退院直後で状態不安定な人が 在宅で利用できる介護サービスがない
- 在宅療養における悩みや疑問を、専門職に気軽に相談する機会がない

訪問看護＋小規模多機能型居宅介護（通い、泊まり、訪問介護）の新サービスを日看協が提案



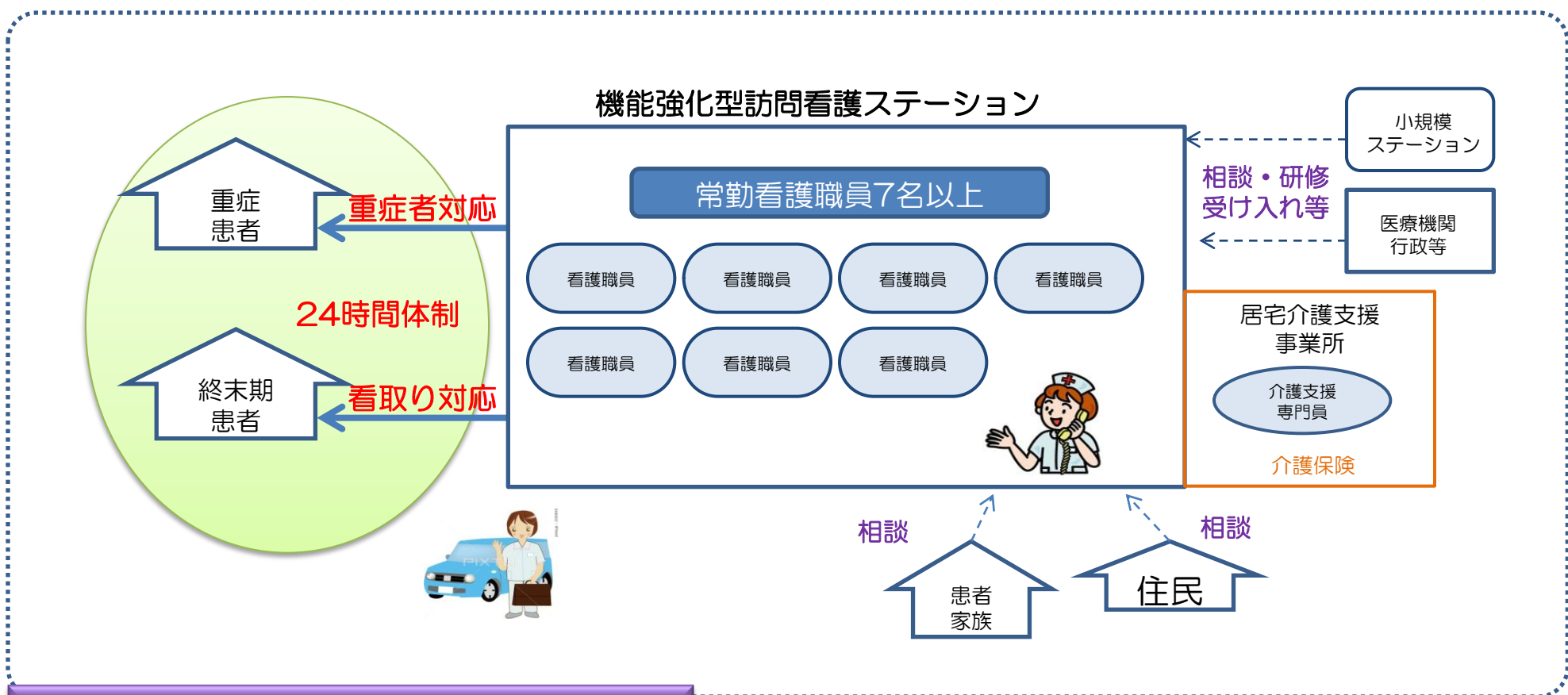
日本看護協会の取組み（平成25年度）

- 全国12事業所への委託事業により、サービスの効果を検証。
- WEB・パンフレットや電話相談により事業者・自治体に情報提供を行い、新規開設やサービスへの理解を支援

基幹型訪問看護ステーションの創設に向けた政策提言等

平成26年度診療報酬改定で創設 「機能強化型訪問看護ステーション」

24時間対応や重症者、看取りへの対応、他機関・多職種との調整・連携等を行い、地域包括ケアシステムにおける医療・介護の連携において中核的な役割を担う



日本看護協会の取組み（平成25年度）

○機能強化型訪問看護ステーションの創設に向けた政策提言